

(仮称) 堺ミュージアム基本構想 (案) の修正内容について

【パブリックコメントによる修正】

<本編>

該当ページ	旧	新
P10	(12) すべての人が学びの機会を享受できるユニバーサルミュージアム※を整備し、多様な背景の人々が訪れやすい博物館運営をめざす。	(12) すべての人が学びの機会を享受できるユニバーサルミュージアム※を整備し、多様な背景の人々が訪れやすい博物館をめざす。

【よりわかりやすく適切な表現や文言への修正】

<本編>

該当ページ	旧	新
目次	<u>ヒストリックカー</u>	<u>堺市ヒストリックカー・コレクション</u>
P4	その時々合った新たな技術や効果的な発信方法を柔軟に取り入れることが求められる。	その時々 <u>に適した</u> 新たな技術や効果的な発信方法を柔軟に取り入れることが求められる。
P6	<u>取り扱っている時代や市内の地域バランス</u> が不均衡であり、	<u>対象としている時代や市内の地域バランス</u> が不均衡であり、
P6	温湿度管理等での配慮が必要である。	温湿度管理等 <u>において特段の</u> 配慮が必要である。
P7	本市のミュシャ作品は、ポスターや油彩画、素描や宝飾品など、	本市所蔵のミュシャ作品は、ポスターや油彩画、素描や宝飾品など、
P8	企画展の <u>展示数</u> の3割近くを <u>貸出</u> に頼っており、	企画展の <u>展示品数</u> の3割近くを <u>他館等からの借受</u> に頼っており、
P8	JR 堺市駅 <u>から</u> 直結する施設の立地は、	JR 堺市駅 <u>に</u> 直結する施設の立地は、
P8	<u>ヒストリックカー</u>	<u>堺市ヒストリックカー・コレクション</u>
P8	<u>ヒストリックカー・コレクション</u>	<u>堺市ヒストリックカー・コレクション</u>
P8	魅力的な <u>資産</u> でありながら、	魅力的な <u>資源</u> でありながら、
P8	本市が所有する収蔵庫では <u>収蔵</u> できず、	本市が所有する収蔵庫では <u>収納</u> できず、
P9	<u>歴史・美術資料</u> に関する調査・研究・展示の核となる。	<u>歴史文化資料及び美術作品</u> に関する調査・研究・展示の核となる。
P9	堺の <u>歴史・美術資料</u> がもつ魅力の相乗効果により生み出される新たな価値を、	堺の <u>歴史文化資料及び美術作品</u> がもつ魅力の相乗効果により生み出される新たな価値を、
P10	(9) <u>収集方針に則り</u> 収集した資料を、適切な環境で保管し、	(9) <u>収集の方針と計画に基づいて</u> 収集した資料を、適切な環境で保管し、

P10	※ユニバーサルミュージアム…すべての人が平等に楽しみ、学べる環境を提供し、多様性と社会的包摂促進する博物館	※ユニバーサルミュージアム…すべての人が平等に楽しみ、学べる環境を提供し、多様性と社会的包摂を促進する博物館
P12	④ 地域・市民等と連携した調査研究	④ 地域・市民・関係機関等と連携した調査研究
P14	(表にタイトルを追加)	表 堺ミュージアムの基本理念・活動方針・想定する取組の相互関係
P14	(表の位置を移動)	表を「7 堺ミュージアムで想定する取組」の後ろに移動

<資料編>

該当ページ	旧	新
P10	<u>アルフォンス・ミュシャコレクション</u>	<u>ミュシャ・コレクション</u>
P10	<u>アルフォンス・ミュシャ館</u>	堺 <u>アルフォンス・ミュシャ館</u>
P10	約 500 点	約 520 点
P11	<u>アルフォンス・ミュシャ館</u>	堺 <u>アルフォンス・ミュシャ館</u>
P17	<u>ヒストリックカー</u>	堺市 <u>ヒストリックカー・コレクション</u>

【上位計画に合わせた文言への修正】

<本編>

該当ページ	旧	新
目次	<u>歴史・文化</u>	<u>歴史文化</u>
P1		
P3		
P4		
P5		
P6		
P9		
P10		
P12		
P14		
P15		
P16		